

英文学専攻 博士課程後期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程後期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、博士課程前期修了レベルの専門的知識を有する人。
- AP2 英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化について、博士課程前期修了レベルに相応しい複眼的な視座と客観的な判断力を持つ人。
- AP3 英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての専門知識を深めるとともに、新たな問題提起や発見を成し遂げることによって、当該の研究分野の発展に寄与できる人。
- AP4 専門分野の英語による高度な学術書や論文を的確に読み解くために十分な英語読解能力を有する人。
- AP5 各専門分野において成し遂げた新たな発見を、英語で的確に発表できる人。
- AP6 専門的な論文が英語で執筆できる人。
- AP7 自らの力で問題提起し、課題を追究していく能力を有する人。

上記 AP1 と AP4 は筆記試験によって、AP2 と AP3 と AP5 は口述試験及び提出書類によって、AP6 と AP7 は提出書類によって評価する。